今後の区と市との関係の例【区から市への申請に基づく事業実施の例】

現行の一般的な例	今後のあり方の一例
各区で申請内容を決める。	各区としての要望内容を決める。
	区よりも大きな地域（例：旧村単位）で、各区の要望を取りまとめ、地域としての事業の必要性・緊急性等を考慮し、地域として優先順位を付ける。
「区長」が市へ申請する。	「地域の代表者」が市へ申請する。
担当部署で「各区」の申請を取りまとめ、予算の範囲内で、事業実施箇所等を決める。	担当部署で「各地域」の申請を取りまとめ、市全体の状況を勘案の上、予算の範囲内で、事業実施箇所等を決める。
「各区」へ事業実施の可否を通知する。	「各地域」へ事業実施の可否を通知するとともに、不採択のものについては、その理由や今後の見通し等を説明する。
事業を実施する。	事業を実施する。